

普及活動情勢報告（令和 5 年 4 月分）

中央西農業振興センター高知農業改良普及所

水稻実証ほを設置しました ～奨励品種決定調査現地調査～



田植えの様子

4月10日、高知市高須において、普及所とJA高知市の職員で、奨励品種決定試験ほを設置し、昨年度に引き続き‘南国そだち’‘よさ恋美人’‘コシヒカリ’‘高育82号’を植え付けました。今後は生育・収量調査を行い、試験の途中経過および結果は、7月の現地検討会や11月からの研修会等で随時報告する予定です。

普及所は、今後も産地に適応した品種の選定と普及推進に取り組んでいきます。

ハウス内環境の適正管理を目指して ～土佐山ハウス茗荷生産組合現地検討会～



勉強会の様子

4月14日、高知市土佐山地区においてJA高知市土佐山ハウス茗荷生産組合現地検討会が開催され、生産者13名が参加しました。

普及所からは、各ほ場の生育状況やハウス内環境について説明しました。ほ場巡回後の勉強会では、現在数戸が取り組んでいるオランダ型変温管理について情報提供しました。

生産者からは、「オランダ型は確かに植物には良さそうな温度管理だ。」などの意見があり、取り組みへの意欲が感じられました。今後も普及所は、JAと連携してデータ駆動型農業の推進を行っていきます。

お弁当の販売額UPを目指して！～JA高知市女性部直販部会なるクラブ～



アンケート回答者には
自家製のかきもちをプレゼント

4月5日、11日、12日にJA高知市女性部直販部会なるクラブの3名がJA高知市女性部直販所「真心ふぁ～むらぶ」にて、来店されたお客様を対象にお弁当のアンケート調査を実施しました。

お弁当の改良に向け、部員で話し合った内容量や購入の決め手などについて聞き取りを行いました。お客様からは、「良く買いゆう、がんばって！」と声をかけて頂き、部員から笑顔がこぼれていました。

普及所では、アンケートの準備や結果の取りまとめをサポートしており、今回の結果を次回の部会で共有し、活動の活性化に向けて検討していきます。今後も関係機関と連携し、生産者の課題解決に向けて支援を継続していきます。

令和 5 年度 第一回新規就農者支援チーム会を開催 ～就農希望者！抱負を語る～



就農希望者の意気込みを確認

4月12日、JA高知県春野営農経済センターで、春野新規就農者支援チーム会を開催しました。令和5年度の県内外でのPR活動等を含む年間活動計画について共有し、役割分担を確認しました。また、キュウリでの就農希望者（1名）の面談を行い、将来の農業像や現在の不安点、活用予定の事業について意見交換を行いました。面談者は、作業の段取りについて実践研修を希望しており、指導農業士のもと現地研修できるよう支援することをチーム内で確認しました。

今後、普及所は就農希望者の研修が円滑にスタートできるように、支援チーム員として関係機関と連携しながら支援を行っていきます。